**住宅用地に対する課税標準の特例適用申告書**

平成　　年　　月　　日

伊　豆　市　長　　宛て

申請者 住(居)所

氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

電話番号

　地方税法第349条の3の2の規定による固定資産税の課税標準の特例を受けたいので、伊豆市税条例第８５条の規定により下記のとおり申告いたします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅用地の所有者 | 住所 |
| 氏名 |
| 個人（法人）番号 |
| 住宅用地の所在 |  |
| 住宅用地に存する家屋の所有者等 | 所有者氏名 | 家屋番号 | 構造 | 用途 |
|  |  |  |  |
| 居住の用に供した年月日 | 平成　　　年　　　月　　　日 |
| 家屋の利用状況 | 年間を通じて利用　・　特定時期に利用　（いずれかに○印をつけてください） |
| 家屋取得後の使用状況 | １月(　　日～　　日) | ２月(　　日～　　日) | ３月(　　日～　　日) | ４月(　　日～　　日) |
| ５月(　　日～　　日) | ６月(　　日～　　日) | ７月(　　日～　　日) | ８月(　　日～　　日) |
| ９月(　　日～　　日) | 10月(　　日～　　日) | 11月(　　日～　　日) | 12月(　　日～　　日) |
| 家屋の床面積 | 居住部分　 (ア) | その他の部分 (イ) | 総床面積(ｱ)+(ｲ)　　　　 (ウ) | (ウ)に対する(ア)の割合　　　 (エ) |
| ㎡　 | 　　　　　　　㎡ | ㎡ | 　　　　　　％ |
| 備考 |  |

**住宅用地に対する課税標準の特例適用申告書**

１．住宅用地の所有者　　法務局に登記されている所有者の方のご住所、お名前、個人番号をご記入ください。

２．住宅用地の所在　　　登記簿謄本や固定資産税課税明細書に記載されている所在をご記入ください。

　　　　　　　　　　　　(例)　伊豆市八幡字原畑５００番１

３．住宅用地に存する家屋の所有者等

　(１) 所有者氏名　　　登記されている家屋は、登記簿に記載されている所有者の方の氏名を記入してくださ

い。登記されていない家屋は、固定資産税を納税している方の氏名を記入してください。

　(２) 家屋番号　　　　登記されている家屋は、登記簿謄本や権利書などに記載されている家屋番号を記入し

てください。家屋が登記されていない場合は、記入しないでください。

　(３) 構造　　　　　　建物の主体構造、屋根仕上げ、階数を記入してください。

　　　　　　　　　　　(例)　木造、スレート葺、１階建

　(４) 用途　　　　　　建物の主な用途を記入してください。

　　　　　　　　　　　(例)居宅

４．居住の用に供した年月日　　家屋を住宅として使い始めた日を記入してください。

５．家屋の利用状況　　　次のいずれかに○印をつけてください。

　　年間を通じて利用　　　　年間を通じて、毎月１日以上の宿泊を伴うご利用をされている場合。

　　特定時期に利用　　　　　年末年始などの特定時期にご利用されている場合（この場合、毎月1日以上の宿泊を伴う利用とならないため、本特例は適用されません）。

６．家屋取得後の使用状況　　申告される日の直近の１年間（取得されてから１年に満たない場合は、取得さ

れた日以後の分）について利用状況を記入してください。

７．家屋の床面積

　(ア) 居住部分　　　居宅として使用している部分の床面積の合計を記入してください。

　(イ) その他の部分　事務所、店舗、倉庫など、(ア)の居住部分以外の床面積の合計を記入してください。

　(ウ) 総床面積　　　(ア)、(イ)の合計床面積を記入してください。

　(エ) 割合　　　　　総床面積に対する居住部分の床面積の割合を記入してください。

　　　　　　　　　　　(例)家屋全部が居住部分である場合は、１００％となります。

※　居住の事実を証明する資料として、上記「６．家屋取得後の使用状況」に記入された期間の電気、水道、

ガスなどの領収書や検針票の写しを**必ず**添付してください。

病気療養のために滞在されている方は、診断書の写しや通院の際の薬袋のコピーなど、療養の事実がわ

かる資料を添付してください。

* 土地の所有者が個人の場合は、個人番号カードの写し、もしくは個人番号のわかるものとその他身分証明書の写しを添付してください。

提出先　〒410-2413　静岡県伊豆市小立野38番地の2

伊豆市役所　税務課　資産税スタッフ

電話　0558-72-9852